平成28年度主要事業

28年度に実施予定の主要事業と予算は次のとおりです。

かがやき持続総合戦略事業

ことし2月に策定した「海老名市かがやき持続総合戦略」は4つの基本目標で構成されています。28年度は実質的な「かがやき持続総合戦略元年」となり、戦略に基づいた事業を推進します。

基本目標1 若者の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

母子保健コーディネーターの配置　306万円

安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整えるため、妊産婦からの相談に応じ、必要な支援につなげる母子保健コーディネーターを配置し、母子保健から育児まで、総合的な支援を行います。

子ども医療費助成の継続　5億5240万円

所得制限を設けず、中学校3年生までの入院・通院に対する医療費助成を継続します。

学童保育支援事業の充実　1億5600万円

学童保育団体への補助制度拡充に加え、就学援助を受けている福祉的な支援が必要な保護者に対しての助成を行います。

基本目標2 まちのかがやきを持続する拠点性を高める

公共施設再編計画の策定　805万円

公共施設の在り方や再編について議論をすすめ、「公共施設再編計画」を策定します。

駅前施設整備の推進　973万円

「海老名駅自由通路整備事業事後評価」「海老名駅東口側自由通路の延伸」「相鉄海老名駅北口改札設置に伴う北口広場整備」「さがみ野駅周辺土地利用」の調査などを行います。

基本目標3 元気な産業活動を支えるまちの基盤づくり

地域営農活動の促進　7174万円

園芸施設の加温燃料費に対する助成制度の拡充などを図ります。

企業立地の促進　1104万円

企業立地促進条例の延長と雇用奨励金を拡充します。また、操業環境などに関するニーズ調査や工業系用地創出のための適地選定に向けた研究を行います。

基本目標4 まちの魅力向上とシティセールスの推進

にぎわい振興事業の推進　902万円

市内全域の魅力向上に向けた「にぎわい振興条例」を制定。名産・名所、回遊ルートなどを選定し、にぎわいを創出します。

シティプロモーションの推進　514万円

市の魅力を戦略的に発信し、転入者および定住人口の拡大を図ります。

海老名駅東西一体のまちづくり

海老名駅西口地区道路整備の推進　15億4524万円

海老名駅西口地区の関連道路である（仮称）上郷河原口線、市道59号線、61号線などの整備を引き続き推進します。

相模鉄道海老名駅の駅舎建て替え　1億7372万円

老朽化が進む相鉄線海老名駅の建て替えに伴い、海老名駅北口の新設、連絡通路および駅施設の改善、生活支援機能の設置などに係る経費の一部を負担します。

さがみ縦貫道路海老名IC関連道路整備の推進　11億9342万円

さがみ縦貫道路海老名IC周辺の渋滞解消および住環境改善に向け、新たな交通網を整備します。

将来を担う子どもたちへのまちづくり

民間保育所施設整備への助成　1億3713万円

保育所の定員増を目指し、民間保育所施設の整備費および保育環境の充実を図るため、保育施設の賃借料に対する助成を実施します。

予防接種等モバイルサービスの実施　243万円

子どもの予防接種の接種漏れなどを防止するため、予防接種日程をメールなどでお知らせするほか、育児教室案内や感染症情報などを配信します。

小中学校図書の充実および図書館ネットワークの研究　2300万円

小学校では老朽化が進む図書の買い替えを推進し、中学校では蔵書を増やします。また、市内図書館を中心とした「知のネットワーク」形成に向け、「図書館ネットワーク」の研究に取り組みます。

誰もが安心して暮らせるまちづくり

障がい福祉サービスの充実　21億1866万円

児童発達支援センター「わかば学園」を市の障がい児療育の中核施設とし、ほかの児童発達支援事業所と連携しながら障がい児を支援します。また、障がい者医療費の助成を行います。

安心・安全なまちづくり

防犯カメラの設置　453万円

海老名警察署や自治会などと連携を図り、犯罪心理学者などの意見を取り入れながら、防犯カメラを設置します。

防災井戸の設置など地域防災力の強化　705万円

地域特性を考慮しながら、生活用水の確保に向けて防災井戸を設置します。併せて民間井戸の活用を図るため、「防災協力井戸制度」を創設します。また、設定値以上の地震発生時に自動的に電気を遮断する感震ブレーカーのニーズ調査などを行います。

地域経済の活性化、地域力アップのまちづくり

都市農業などの促進　963万円

市内大型量販店などに地場産者直売コーナーを常設、直売イベントの実施や地産池消のPRなどから販売促進につなげ、生産者の経営安定や市内農業の活性化を目指します。

自然と環境にやさしいまちづくり

省エネルギー施設などの導入に対する助成　2461万円

太陽光発電施設などの省エネルギー施設や燃料電池自動車の普及促進のため、導入・設置費用の一部を補助します。

心ふれあうスポーツ・文化のまちづくり

東京オリンピック・パラリンピック強化指定選手への支援　40万円

オリンピック・パラリンピックの強化選手として認定された市民に助成を行います。

浅井の水（井）の整備　220万円

市内でも数少ない湧水地点である「浅井の水（井）」。土地所有者から寄贈を受けたことから、文化と環境保全の啓発スポットとして整備を進めます。

健全財政を維持し、持続可能な都市経営によるまちづくり

ふるさと納税に対する返礼品の開始　540万円

市外の方からの寄付による歳入確保に努めるとともに、市の魅力のPRおよび地域経済の活性化に取り組みます。